

「体験」「発見」そして、笑顔と感動の森「朝少」

たくさん降った雪がちらほら残っていますが、朝日少年自然の家でも春の足音が聞こえるようになってきました。活動地内の冬支度したものを片付けて、みなさんが楽しく活動できるように準備を頑張っています。現段階で、宿泊や食に関する体験活動での制限がありますが、**今年度も「朝日少年自然の家」では、すべての利用者の方々に最高の時間と思い出をお届けします。**スタッフ一同、皆さんが楽しく充実した活動ができるように、笑顔で頑張っていきます。今年度も魅力的な事業がたくさんあります。主な事業は次の通りです。たくさんの方々のご利用をお待ちしています。

◇親子キャンプ 全3巻

- ～ 読育の巻 ～ (6月12日～) …「読育」につながる活動を盛り込んだキャンプ
- ～ 火と木の巻 ～ (7月10日～) …「火・木」の学びにつながる活動を盛り込んだキャンプ
- ～ 虫の巻 ～ (8月 7日～) …虫を工夫してつかまえるなどの活動を盛り込んだキャンプ

◇チャレンジキャンプ2021 (7月27日～) …月山登山や最上川いかだ下りを体験する5泊6日の長期キャンプ

◇朝少フェスタ2021 (9月25日～) …楽しい屋台作りとお店屋さん体験ができる朝少のお祭り。

◇化石掘り体験 (10月23日～) …約800万年前に生きていた生物の化石を掘り出します！

◇フナ雪原探検隊 (3月 5日～) …冬の月山ブナの森探検や雪山での遊びを体験！

他にもたくさんの事業を計画しています。詳しくは、令和3年度「イベントのご案内」または、朝少ホームページをご覧ください。

朝日の山並み



発行
山形県朝日少年自然の家
電話
0237(62)4125
Fax (62)4126
ホームページ
山形県朝日少年自然の家
で一発検索



新しいスタッフの紹介

指定管理者(株)ヤマコー
遠藤 公誉(えんきみさん)

今年度から朝日少年自然の家に勤務することになりました。子どもの頃からボーイスカウトをしていて、自然体験が大好きです。キャンプやいかだ下りなどスタッフとして参加できることを、楽しみにしています。出会ったときには、気軽に声を掛けてください。よろしくお願いします！



子どもの「学び」と「安全」を考える

所長 豊田 博之

今年度よりお世話になります。よろしくお願ひします。

- ◆ 子どもは「体験」によって学びます。
- ◆ 人は「強い思い」や「好奇心」によって動き始めます。

長年に渡って、本所が多くの方々に愛され続けてきた理由は、ここにあると思っています。デジタル化が進む社会であるからこそ、大人も子どもも、自らの力で一步一步進んでいくアナログな学び(活動)が必要であり、それが人間力を培うための土台になると考えています。

しかしながら、我慢を強いられる状況は、今しばらく続きそうです。今年度も、感染防止対策を十分に踏まえ、その状況に応じてアクセルとブレーキをうまく使い分けながら、多様で魅力的なイベントを企画して参ります。

元気で明るい子どもたちの笑顔に出会うことを、今から心待ちにしているところです。

今後のイベントのご案内

「プラネタリウム一般公開「春・夏の星空めぐり」

22日は夜空を眺めながらの星空観望会、23日は小学生対象にバックヤード体験(プラネタリウムを動かす体験)ができます！

☆5月22日(土)①17:00～219:00～、23日(日)①11:00～
対象…幼児から一般(上映計3回、各回40名定員)

朝日わくわく広場②親子キャンプ～読育の巻～

自然の中で、読み聞かせやわらべ歌遊びをしながら親子での時間を楽しみませんか？

☆6月12日(土)～13日(日)
対象…幼児から小学2年生とその保護者(抽選16家族)